

市長コメント

本日、国土交通省から一般国道23号鈴鹿四日市道路について、令和2年度予算に向けた新規採択時評価手続きに着手されるとの発表がありました。

四日市市では、これまで関係国会議員や三重県、鈴鹿四日市道路建設促進期成同盟会、北勢バイパス建設促進期成同盟会と共に、鈴鹿四日市道路の必要性を訴えて来たところであり、今回の手続き着手を大変喜ばしく思います。

鈴鹿四日市道路の整備により、北勢バイパスと合わせ、南北主要幹線道路のダブルネットワーク化が図られ、渋滞の減少や災害時・交通事故等による通行止め時の代替経路の選択が可能となります。さらに、四日市港と各企業間等における速達性・時間信頼性が向上し、安定的な物流交通の確保及び四日市港の更なる発展が期待されます。

四日市市としては、今後も国や県、そして地域関係者とも緊密に連携し、円滑に事業進捗が図られるよう全力で協力して参ります。

令和2年2月28日
四日市市長 森 智広